



# いまい 勝 今井まさる県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

## 東日本大震災からの復興五輪



県議会の壇上で一般質問を行う今井勝県議

### 6月定例県議会一般質問

ふるさと我孫子市を「住んで良かつたと思える街」にと全力を傾けている今井勝県議は6月定例県議会で一般質問に立ち、県の施策について県執行部に質問しました。東京オリンピックの聖火リレーコースが関心を集めていますが、今井県議は東日本大震災で被害を受けたすべての県内自治体を通る千葉県ならではのルートにしてほしいと要望しました。

今井議員 東京オリンピックの開催まであと2年となりました。東京2020大会に向けて機運が高まっている中、組織委員会からの聖火リレーに関するプレスリリースによると、聖火リレーは47都道府県を114日間で巡る日程とし、このうち、東京都には15日間、東日本大震災の被災地である岩手県、宮城県、福島県には3日間、複数種目の競技会場となる千葉県、埼玉県、神奈川県、静岡県には3日間、その他の39都道府県には2日間が設

上げて検討することとしている。そして、復興五輪を掲げる東京2020大会では、東北地方などの被災地の復興を強くアピールすることとしている。

東日本大震災では県内で多くの自治体が被災した。千葉県での聖火リレーのルートについては、東葛飾地域をはじめ、東日本大震災で大きな被害を受けた自治体をすべて通るルートとして震災からの復興を世界にアピールしていただきたいと考える。

そこでどうかがうが、東京オリンピックの聖火リレーの県内ルートの検討をどのように進めるのか。

知事 先月、組織委員会が策定した聖火リレーの基

本指針では、出来るだけ多くの人々が見に行くことができるルートで、文化遺産など地域の特色を発信できる場所や、復興に向けて努力している被災地など、ルート選定にあたっての視点が示されたところです。

今後各都道府県では、実行委員会を設置し、このよ

うな視点を踏まえながら、ルート選定の作業を進め、

## 県内での聖火リレーを 被災地巡るルートを

定された。また、聖火リレーの詳細なルート選定やランナーの人選について、都道府県が実行委員会を立ち

本県としても、早急に実行委員会を立ち上げ、県内各地域の多くの皆様が、ふるさとの誇りと未来への希望を育めるよう、市町村や有識者の意見もうかがいながら、本県にふさわしいルート案を検討してまいります。

年内を目指しに組織委員会にルート案を提出することとされています。

本県としても、早急に実行委員会を立ち上げ、県内各地域の多くの皆様が、ふるさとの誇りと未来への希望を育めるよう、市町村や有識者の意見もうかがいながら、本県にふさわしいルート案を検討してまいります。

また、来県された方々に快適に楽しんでいただけた

スをはじめとした積極的なプロモーションを行っております。

また、来県された方々に快適に楽しんでいただけた

スをはじめとした積極的なプロモーションを行っております。

### 今井まさる・PROFILE

#### □ 略歴 □

- 昭和23年 1月 我孫子市生まれ。湖北小、湖北中、柏日本高卒
- 昭和41年 4月 千葉日産入社→退社
- 昭和43年 4月 今井タクシー入社→会長
- 平成11年11月 我孫子市議会議員初当選（2期連続当選）
- 平成17年 4月 県議会議員補選337票差で次点
- 平成19年 4月 県議会議員初当選（3期連続当選）

#### □ 現職 □

- 県議会 商工労働企業常任委員会委員
- 自民党県連 総務会常任総務
- 議員連盟 私学振興、動物愛護、商工、靖国神社、地域医療、幼児教育、保育所、医療、調理師、宅地建物等、介護、防衛、資源リサイクル、看護、ハツダム、カジノ、環境保全

### 東京五輪を機に観光振興 知事先頭に観光振興

今井議員 聖火リレーのルート検討に際しては、千葉県ならではのルートとし、また、オール千葉で聖火リレーを盛り上げるためにも、県内市町村の意見にしっかりと耳を傾けていただけるよう要望する。

今後、2020年東京オ

リンピック・パラリンピックという絶好の機会を逃さぬよう、これらの取り組みをさらに加速させるとともに、大会以降もこのレガシーを活用し、本県観光の更なる発展を戦略的に推進するため、来年度からの5年間を計画期間とする第3次観光立県ちば推進基本計画を、本年度中に策定してまいります。

●県政や我孫子のご相談、ご意見を聞かせてください  
**今井まさる** 県議事務所 TEL.04-7181-7181 FAX.04-7181-7187

平成30年8月16日(木曜日)

## 今井まさる県議会リポート

今井議員  
手賀沼周辺住民への更なる安全・安心確保のため、湖岸堤防の早期完成が望まれている。そこでうかがうが、我孫子市若松地区における手賀沼湖岸堤防の整備状況と今後の進め方はどうか。

今井議員  
手賀沼周辺住民への更なる安全・安心確保のため、湖岸堤防の早期完成が望まれている。そこでうかがうが、我孫子市若松地区における手賀沼湖岸堤防の整備状況と今後の進め方はどうか。

今井議員  
手賀沼周辺住民への更なる安全・安心確保のため、湖岸堤防の早期完成が望まれている。そこでうかがうが、我孫子市若松地区における手賀沼湖岸堤防の整備状況と今後の進め方はどうか。

# 我孫子市若松 手賀沼湖岸堤防 3年間沈下観測

## 教育相談、「不登校」28%

今井議員  
平成29年度の子どもと親のサポートセンターと教育事務所で行った教育相談の実績はどうか。

教育長 県教育委員会では、「子どもと親のサポートセンター」とび各教育事務所に教育相談窓口

を設けていますが、平成29年度の実績は、電話相談・来所相談合わせて1万2669件であり、前年度より約10%増加しています。

相談内容としては、「性格や行動に関するもののが6897件と最も多く、全

今井議員 教育行政のうち、専門性の高い特別支援学級担任の確保についてうかがう。

全国で少子化が進み、児童・生徒数が減少しつつある半面、特別な支援を必要とする児童・生徒数や特別支援を要する児童・生徒は個に応じたきめ細かな指導を受けることが効果的である児童・生徒も増加している現状にある。

現在、特別支援学級の在籍児童・生徒数の定数は8名で、それを超えると学級が増え、それに伴い、担任する教員も必要となる。

私の地元である我孫子市78学級になり、市内378学級のうち、20%以上を占

めることになった。年度末の人事異動などの関係で特別支援学級担任の約3分の1にあたる27人は今年度初めて特別支援学級を担任する教員だ。

今井議員 教育行政のうち、専門性の高い特別支援学級担任の確保についてうかがう。

全国で少子化が進み、児童・生徒数が減少しつつある半面、特別な支援を必要とする児童・生徒数や特別支援を要する児童・生徒は個に応じたきめ細かな指導を受けることが効果的である児童・生徒も増加している現状にある。

現在、特別支援学級の在籍児童・生徒数の定数は8名で、それを超えると学級が増え、それに伴い、担任する教員も必要となる。

私の地元である我孫子市78学級になり、市内378学級のうち、20%以上を占

めることになった。年度末の人事異動などの関係で特別支援学級担任の約3分の1にあたる27人は今年度初めて特別支援学級を担任する教員だ。

# 専門教員増やす必要 増加する特別支援学級



県の施策に対して要望する今井勝県議

この現状をみても、特別支援教育の専門性が高く、特別支援教育に精通した教員を増やしていくことが望まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務しております。これから高い専門性を身に着けた後で、小・中・高等学校に異動し、特別支援教育推進の核として活躍することが期待され、千葉県全体における特別支援教育の充実が図られるものと考えています。

この現状をみても、特別支援教育の専門性が高く、特別支援教育に精通した教員を増やしていくことが望まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

都市整備局長 県では、放電性物質の測定を毎月実施しており、平成29年度の測定結果では、233ベクレルから1019ベクレルで、年間平均にいたしますと、約430ベクレルとなつており、国の基準に照らして安全なレベルを維持しております。

この現状をみても、特別支援教育の専門性が高く、特別支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

都市整備局長 県では、放電性物質の測定を毎月実施しており、平成29年度の測定結果では、233ベク

レルから1019ベクレルで、年間平均にいたしますと、約430ベクレルとなつており、国の基準に照らして安全なレベルを維持してお

ります。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望

まれる。県教育委員会としての見解はどうか。

教育長 県教育委員会では、平成28年度の教員採用選考から「特別支援教育

この選考で、これまでの2年間で計315名を採用

しており、現在、全員が特

別支援学校において勤務し

ております。これから高い

専門性を身に着けた後で、

小・中・高等学校に異動し、

特別支援教育推進の核とし

て活躍することが期待され

られるものと考えています。

この現状をみても、特別

支援教育の専門性が高く、特別

支援教育に精通した教員を増やしていくことが望